

樹林内には既存樹に加え、高木・中木・低木合わせて約 5,500 本の樹木と地被植物 約 48,000 ポットを植栽しました。

高木・中木 約 1,800 本

常緑



アラカシ



モチノキ



クスノキ

既存樹

落葉



ソメイヨシノ



ケヤキ



エゴノキ



イチョウ



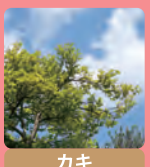
イロハモミジ

既存樹

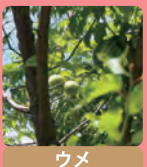
既存樹



ビワ



カキ



ウメ

果樹

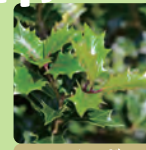
赤坂・旧末一稲荷神社
境内地の大谷石を
再利用した風格ある石垣
—メインエントランス—

自然を感じる
瞑想空間
—浄心庵—

木を見上げ
樹木の根元や地被植物を
観察できる歩道

低木 約 3,700 本

常緑



ヒイラギ



ソデツ

既存樹

落葉



ヤマブキ



ミツバツツジ



ドウダンツツジ

地被植物 約 48,000 ポット

草木



イチリンソウ



カタクリ

原宿 “いのちの樹林” みどころマップ

正面入口

24 時間
無料で利用できる
—急速充電器—

入口
サブエントランス

古い井戸が手押しポンプ
を付けて復活
※井戸水は飲めません

クールチューブの
外気取り入れ口

自然を感じる
瞑想空間
—常楽庵—

水中生物が生息し、
鳥が飛来する池

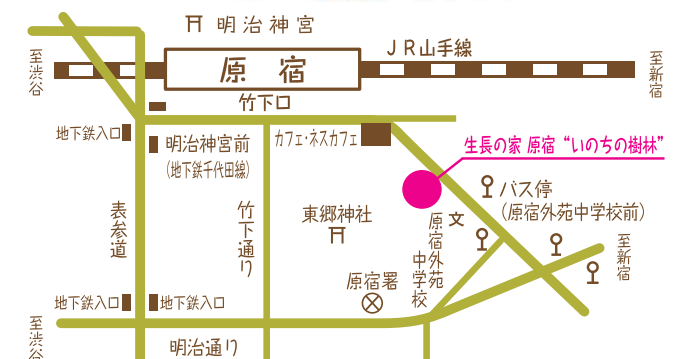
芸術作品を味わい
心静かに瞑想する
—光明の塔—

自然を感じる都会の中の“樹林”

原宿“いのちの樹林”は、生長の家の本部会館として利用していた5棟の建物のうち、「光明の塔」だけを残して取り壊した跡地を緑地化し、2015年2月に完成しました。

この緑地は、聖書の『創世記』第一章にある、神の創造された天地は完全であるとする考え方に由来し、人間の利己的な都合によって自然界の一部のものを集め、他の一部のものを排除するのではなく、土地本来の植生に基づいて樹木を植栽し、すべての生き物を受け入れる生物多様性を尊重して造成したものです。具体的には敷地内の既存樹は残しつつ、かつて「武蔵野」と呼ばれたこの地に育つ落葉樹のエゴノキ、常緑樹のアラカシ、果樹のビワなど、高木、中低木を合わせて約5,500本、カタクリなどの地被植物、約48,000ポットを新たに植えました。

歩道の途中に設けた2カ所のあずま屋(庵)は、瞑想や自然観賞の場としてご利用いただけます。樹木や草花、果実が四季の移ろいと共に変化し、鳥や蝶、昆虫などが舞い遊ぶ樹林内を散策し、自然の恵みを楽しんでいただければ幸いです。尚、「赤坂“いのちの樹林”」も開設しています。合わせてご利用ください。(地下鉄千代田線「乃木坂」駅2番出口から徒歩2分)



☆ご利用案内 開館時間 10:00 ~ 16:30
休業日 木曜・祝日・年末年始

☆生長の家 原宿 “いのちの樹林”
住所 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1丁目23番30号
電話 03-6804-1300